

エコアクション21 環境活動レポート



馬込川公園(浜松市中区上島)

共栄建設株式会社

(対象期間)
平成29年7月1日～平成30年6月30日

平成30年11月2日 発行

目次

- 1 環境方針
- 2 組織の概要と対象範囲
- 3 環境目標と目標の実績
- 4 環境活動計画
- 5 環境活動計画の取組結果と
その評価、次年度の取組内容
- 6 環境関連法規等の遵守状況
- 7 代表者による全体評価と見直し



馬込川公園(浜松市中区上島)

1 環境方針

基本理念

共栄建設株式会社は、社名のとおりに栄える社会を実現するため社員全員で環境負荷削減に努め、循環型社会を目指す企業として活動していきます。

基本方針

当社は自主的、積極的に環境経営に取り組み、継続的な環境負荷の削減を目指し以下の活動を推進します。

- 省エネの推進により二酸化炭素の排出量の削減に努めます。
- リサイクルの推進と廃棄物量の削減に努めます。
- 節水を推進し総排水量の削減に努めます。
- 環境に配慮した工事を推進します。
- 環境関連の法律・規則等を遵守します。
- グリーン商品の購入を推進します。
- この方針は、社員に周知し社外へも公表します。

平成26年2月17日
共栄建設株式会社

代表取締役 松本直人

2 組織の概要と対象範囲

組 織 の 概 要

- 事業所名及び代表者名

共栄建設株式会社 代表取締役 松井直人

- 事業の内容及び規模

内容：総合建設業 静岡県知事許可 29—2808

土木一式工事、とび・土工工事、ほ装工事、管工事、造園工事
水道施設工事、しゅんせつ工事、建築一式工事

規模：売上高 527百万円(平成29年7月～平成30年6月)

従業員数 18名

事務所床面積 700m²

資材倉庫床面積 58m²

- 担当者及び連絡先

環境管理責任者：営業部長 鈴木高典

事務局：大橋則子、畦地加奈

所在地：浜松市中区上島6-31-25

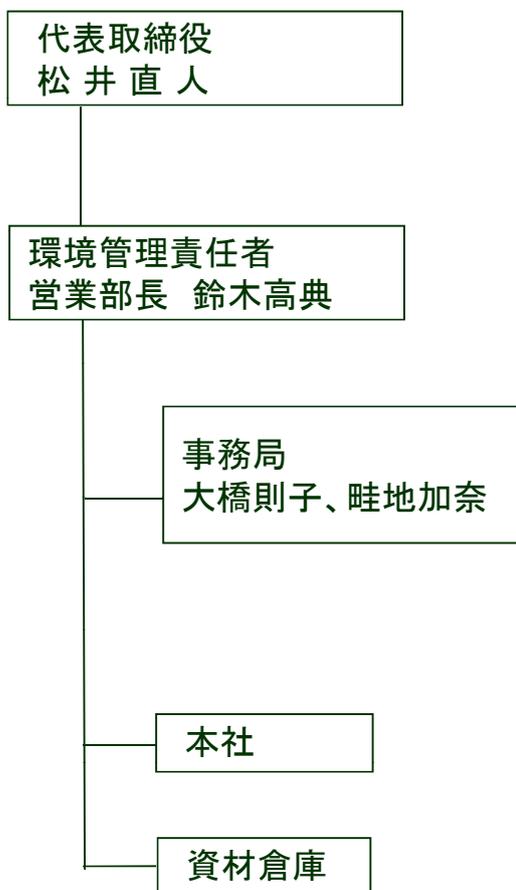
TEL：053-472-8121 FAX：053-472-8160

E-Mail：info@kyouei38.co.jp

- 対象範囲：本社、資材倉庫が、全組織、全活動である。

エコアクション21 実施体制

● 組織図



● 役割

（代表取締役）

- 環境方針の決定
- 環境管理責任者の指名
- 環境経営に必要な資源の投資
- 全体の評価と見直しの実施

（環境管理責任者）

- 環境マネジメントシステムの推進・維持
- 代表者への報告
- 環境活動レポートの作成

（事務局）

- 環境管理責任者の補佐

（本社）

- 環境活動を推進する。
- 事務所環境の向上に努める。

（資材倉庫）

本社社屋



作成日 平成30年10月30日
作成者 環境管理責任者 鈴木高典

3 環境目標と目標の実績

活動項目		単位	平成25年度 (基準年度)	平成30年度	平成31年度	平成32年度
			H25.7~H26.6	H30.7~H31.6	H31.7~H32.6	H32.7~H33.6
目標値			基準値	基準値 -5%	基準値 -6%	基準値 -7%
■二酸化炭素 総排出量の削減		kg-CO2	126,247	120,025	118,762	117,497
化石燃料	事務所	ガソリン	kg-CO2 5,972	5,674	5,614	5,553
		L	2,573	2,444	2,418	2,392
	LPG(液化石油ガス)	kg-CO2	151	144	142	140
		kg	50.5	48.0	47.5	47.0
	現場	ガソリン	kg-CO2 32,389	30,768	30,446	30,122
		L	13,951	13,253	13,114	12,975
		軽油	kg-CO2 40,396	38,377	37,973	37,569
		L	15,393	14,624	14,470	14,316
	灯油	kg-CO2	695	660	653	646
		L	265	252	249	246
購買電力(事務所)		kg-CO2	11,022	10,492	10,381	10,271
		kwh	22,726	21,589	21,362	21,135
購買電力(現場)		kg-CO2	35,622	33,910	33,553	33,196
		kwh	73,448	69,775	69,041.0	68,306
■一般廃棄物排出量の削減		t	0.70	0.66	0.65	0.65
■建設廃棄物排出量の削減		t	20.0	19.0	18.8	18.60
■水の使用量の削減		m3	185.0	175.8	173.9	172.1
■環境に配慮した工事			基準値	目標値	目標値	目標値
再生資源の利用		実施実績 現場の数	6回/6現場 100%	100%	100%	100%
自然エネルギーの利用		実施実績 現場の数	6回/6現場 100%	100%	100%	100%
■環境活動			基準値	目標値	目標値	目標値
事務用グリーン商品の購入		品目	18	53	56	59
公共工事現場での地域貢献		実施回数 現場の数	6回/6現場 100%	115%	120%	125%

※環境に配慮した工事 公共工事現場の評価は100%を上限として評価する

※環境活動 公共工事現場の地域貢献は、目標値を設けず実績について実施率を考慮する

※購買電力排出係数は中部電力発表(平成29年12月21日)の実排出係数 0.485(kg-CO2/kwh)を使用

※LPGの消費量を「1m3=2.07kg」と換算

作成日 平成30年10月30日

作成者 環境管理責任者 鈴木高典

運用期間中の実績と評価

活動項目	単位	平成25年度	平成29年度		達成状況	評価		
		H25.7~H26.6	H29.7~H30.6					
		基準値	目標値 -4%	実績値				
■二酸化炭素総排出量の削減		kg-CO2	126,342	121,644	79,585	153%	○	
化石燃料	事務所	ガソリン	kg-CO2	5,972	5,734	4,172	137%	○
		L	2,573	2,470	1,797			
	LPG(液化石油ガス)	kg-CO2	151	145	223	65%	×	
		kg	50.5	48	74.3			
	現場	ガソリン	kg-CO2	32,389	31,093	22,619	137%	○
			L	13,951	13,393	9,743		
		軽油	kg-CO2	40,396	38,779	24,556	158%	○
			L	15,393	14,777	9,357		
		灯油	kg-CO2	695	667	482	138%	○
			L	265	254	184		
購買電力(事務所)		kg-CO2	11,044	10,602	10,697	99%	×	
		kwh	22,726	21,816	22,011			
購買電力(現場)		kg-CO2	35,695	34,624	16,836	206%	○	
		kwh	73,448	71,244	34,644			
■一般廃棄物排出量の削減		t	0.70	0.67	0.52	128%	○	
■建設廃棄物排出量の削減		t	20.0	19.2	18.1	106%	○	
■水の使用量の削減		m3	185.0	177.6	143.0	124%	○	
■環境に配慮した工事			基準値	目標値	実績値	評価		
再生資源の利用		実施実績 現場の数	6回/6現場 100%	— 100%	6回/6現場 100%	達成 100%		
自然エネルギーの利用		実施実績 現場の数	6回/6現場 100%	— 100%	6回/6現場 100%	達成 100%		
■環境活動			基準値	目標値	実績値	評価		
事務用グリーン商品の購入		品目	18	38	50	達成		
公共工事現場での地域貢献		実施回数 現場の数	6回/6現場 100%	— 105%	6回/6現場 100%	未達成		

※注1

○印は、目標を達成

※環境に配慮した工事 公共工事現場の評価は100%を上限として評価する

※環境活動 公共工事現場の地域貢献は、目標値を設けず実績について実施率を考慮する

※購買電力排出係数は中部電力発表(平成29年12月21日)の実排出係数 0.485(kg-CO2/kwh)を使用

※LPGの消費量を「1m3=2.07kg」と換算

※注1 達成率の大幅な改善は、購買電力を使用する現場の減少による為

作成日 平成30年10月30日

作成者 環境管理責任者 鈴木高典

売上高を原単位としての実績と評価

活動項目	単 位	平成25年度 (基準年度)	平成29年度		達成 状況	評 価
		H25.7~H26.6	H29.7~H30.6			
		基準値	目標値 -3%	実績値		
二酸化炭素排出量 ガソリン(現場)	排出量kg-CO2	32,389		22,619		
	売上高(百万円)	418		527		
	原単位数値	77.4	75.0	42.9	174%	○
二酸化炭素排出量 軽油(現場)	排出量kg-CO2	40,396		24,556		
	売上高(百万円)	418		527		
	原単位数値	96.6	93.0	46.5	200%	○
二酸化炭素排出量 灯油(現場)	排出量kg-CO2	695		482		
	売上高(百万円)	418		527		
	原単位数値	1.60	1.5	0.9	166%	○

○印は、目標を達成

《コメント》

- 現場での数値は、工事の多少により変化が激しいので売上高を原単位として利用し、達成状況、評価をした。
- 達成状況は、大きく改善されている。しかし、単年度による比較は数値の変化が大きい。今後、エコアクション21建設業者向けガイドライン2017が発表されたので、対応を検討する。

作成日 平成30年10月30日
作成者 環境管理責任者 鈴木高典

4 環境活動計画

作成日 平成30年10月30日

作成者 環境管理責任者 鈴木高典

● 運用期間 平成 29年 7 月～平成 30 年 6 月

活動項目		対象	責任者	活動期間
■二酸化炭素排出量の削減				
化石燃料	アイドリング・ストップ推進	全社	環境管理責任者 鈴木高典	通年
	急加速・急発進の禁止	全社		通年
	タイヤ空気圧の点検	全社		給油時
	車内エアコンの温度設定(強弱)を下げる	全社		夏季・冬季
購買電力	必要のない照明の消灯	全社	総務部 大橋則子	通年
	長期間使用しない電気機器のスイッチオフ	全社		通年
	室内エアコンの温度設定(夏期28℃ 冬期20℃)	全社		夏季・冬季
■廃棄物排出量の削減				
	コピー用紙裏面の利用推進	全社	総務部 大橋則子	通年
	書類の電子化によりペーパーレス化を推進	全社	環境管理責任者 鈴木高典	通年
	廃棄物を産廃BOXへ投入する前に分別する意識の向上	全社	土木部 野村俊広	通年
■総排水量の削減				
	水を流したまま作業をしない	全社	総務部 大橋則子	通年
	節水のため、張り紙等で意識向上を促す	全社		通年
■環境に配慮した工事				
	再生資材(再生アスファルト、再生砕石、高炉生コン等)の使用	現場	土木部 野村俊広	通年
	太陽光発電等を利用した規制、誘導看板等の使用	現場	土木部 野村俊広	作業期間
■環境活動				
	文具等のグリーン購入の実行	事務所	総務部 大橋則子	通年
	地域での環境活動の推進	現場	土木部 野村俊広	作業期間
■環境教育				
	環境に対する意識・知識を高める	全社	環境管理責任者 鈴木高典	年1回以上
■環境上の緊急対策				
	緊急事態の想定訓練を実施し検証する	全社	環境管理責任者 鈴木高典	年1回以上

5 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

作成日 平成30年10月30日
 作成者 環境管理責任者 鈴木高典

● 運用期間 平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月

項目	実施内容		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	課題	次年度の取組	
■二酸化炭素排出量の削減 化石燃料の削減 購買電力の削減	アイドリング・ストップ推進	予定	←											→	なし	継続	
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし	継続
	急加速・急発進の禁止	予定	←												→	なし	継続
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし	継続
	タイヤ空気圧の点検	予定	←												→	なし	継続
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし	継続
	車内エアコンの温度設定(強弱)を下げる	予定	←												→	なし	継続
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし	継続
	必要のない照明の消灯	予定	←												→	なし	継続
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし	継続
長期間使用しない電気機器のスイッチオフ	予定	←												→	なし	継続	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし	継続	
室内エアコンの温度設定(夏期28℃ 冬期20℃)	予定	←	→					←	→						なし	継続	
	実施	○	○	○				○	○	○					なし	継続	
■廃棄物排出量の削減	コピー用紙裏面の利用推進	予定	←											→	個人情報を含む書類の扱い	継続	
		実施	△	△	△	○	○	○	△	△	△	○	○	○	なし	継続	
	書類の電子化によりペーパーレス化を推進	予定	←												→	なし	継続
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし	継続
	廃棄物を産廃BOXへ投入する前に 分別する意識の向上	予定	←												→	なし	継続
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし	継続

実施結果の評価 ○:達成された △:概ね達成されている ×:出来ていない

● 運用期間 平成 28 年 7 月～平成 29 年 6 月

項目	実施内容		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	課題	次年度の取組
■総排水量の削減	水を流したまま作業をしない	予定	←											→	なし	継続
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	節水のため、張り紙等で意識向上を促す	予定	←											→	なし	継続
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
■環境に配慮した工事	再生資源(再生アスファルト、再生砕石、高炉生コン)の使用	予定	←											→	なし	継続
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	太陽光発電等を利用した規制、誘導看板等の使用	予定	←											→	なし	継続
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
■環境活動	文具等のグリーン購入の実行	予定	←											→	なし	継続
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	地域での環境活動の推進	予定	←											→	なし	継続
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
■環境教育	環境に対する意識・知識を高める	予定											↔		なし	継続
		実施											○			
■環境上の緊急対策	緊急事態の想定訓練を実施し 検証する	予定											↔		なし	継続
		実施											○			

実施結果の評価 ○:達成された △:概ね達成されている ×:出来ていない

前年度課題となった実施内容	課題	課題に対する取組	結果	評価
タイヤ空気圧の点検	点検を怠ることがある	口答で注意を促す	意識の向上により実施された	○
書類の電子化により ペーパーレス化を推進	設備の老朽化	設備更新ではなく、紙でのデータのやり取り業務を電子データのやり取りにするための検討をする	入札申請業務のペーパーレスが推進出来た	○
太陽光発電等を利用した規制、 誘導看板等の使用	看板等を使用しない現場がある	利用推進促した	利用できる現場では、利用が図られた	○
文具等のグリーン購入の実行	文具の購入をしない現場がある	購入は、事務所において一括することを注意した	意識の向上により実施された	○
地域での環境活動の推進	現場を持たない者が多かった	小規模の現場でも活動推進を図る	意識の向上により実施された	○

	課題	課題となった実施内容	課題に対する取組
課題に対する次年度の取組	コピー用紙裏面の利用推進	個人情報との区分が曖昧になった	個人情報を含む書類は、その場でシュレッダー処分する

6 環境関連法規等の遵守状況

関係法令名	法令のポイント	遵守要求事項	遵守状況
1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)	<p>・事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない。 法令第3条</p> <p>・産業廃棄物の運搬、処分は許可を受けた者が実施する。産業廃棄物の発生から最終処分終了まで、適正に処理がなされるよう必要な措置を講ずるよう努める。 法令第12条の三</p>	1)産業廃棄物マニフェストの管理(A・B2・D・E票の返却)5年間	○
		2)産業廃棄物処理契約書の締結(許可証の期限確認)	○
		3)廃棄物委託業者への立入調査	○
		4)収集運搬業の許可(期限確認)	○
		5)産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出(6月末)	○
		6)廃棄物の保管(掲示板の設置 60cm×60cm)	○
2 建設工事にかかる資源の再生資源化に関する法律(建設リサイクル法)	<p>・資源の有効な使用確保を図るとともに、産業廃棄物の発生抑制、保全に関する為再生資源及び再生物の利用を目的とする。 法令第3条</p>	1)分別解体等の実施、再資源化等の実施	○
		2)対象建設工事の請負契約書に記載し、互いに交付する	○
3 騒音規制法(静岡県生活環境の保全等に関する条例)	<p>・杭打機、杭抜機、削岩機、空気圧縮機、コンクリートプラント等を使用する作業 特定建設作業の実施の届出(市長村町)(作業開始の7日前までに) 条例第71条</p>	早朝、夜間作業、日曜、祭日の作業自粛 低騒音、低振動機械の使用	○
4 振動規制法(静岡県生活環境の保全等に関する条例)	<p>・杭打機、杭抜機、ブレーカー等を使用する作業 特定建設作業の実施の届出(市長村町)(作業開始の7日前までに) 条例第88条</p>	早朝、夜間作業、日曜、祭日の作業自粛 低騒音、低振動機械の使用	○
5 家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)	<p>・家電4品目(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機)の適正な処理 法令第1条</p>	処理時に対応	○
6 パソコンリサイクル法(資源の有効な利用の促進に関する法律)	<p>パソコンの適正な処理 法令第1条</p>	処理時に対応	○
7 自動車リサイクル法(使用済自動車の再資源化等に関する法律)	<p>使用済み自動車の適正な処理 法令第1条</p>	処理時に対応	○
8 フロン排出抑制法(フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律)	<p>業務用空調・冷凍冷蔵機器の適切な場所への設置・点検の実施と履歴の保存・廃棄時のフロンの適切な処理 施工規則別表第二</p>	簡易点検(3ヶ月に1回以上)・定期点検(空調機器3年に1回以上)点検記録の保存	○

遵守状況 遵守:○ 違反:×

■環境関連法規等の遵守状況

遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

■指摘、訴訟の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

遵守確認日 平成30年10月30日

確認者 環境管理責任者 鈴木高典

承認者 代表取締役 松井直人

7 代表者による全体評価と見直し

環境管理責任者より代表者への報告

項 目	確認（必要に応じてコメントを記載）
1 エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 継続します。
2 環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 前年に比べて、目標達成が成されています。
3 環境活動計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 環境活動が推進されています。
4 環境関連法規及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 遵守出来ました。
5 外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 該当案件はありませんでした
6 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 該当案件はありませんでした。
7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部行動	<input checked="" type="checkbox"/> 該当案件はありませんでした。
8 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 該当案件はありませんでした。

代表者による評価と見直し

項 目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
1 環境方針	有 ・ <input type="radio"/> 無	
2 環境目標・計画	有 ・ <input type="radio"/> 無	
3 環境活動計画・取組項目	有 ・ <input type="radio"/> 無	
4 環境に関する組織	有 ・ <input type="radio"/> 無	
5 その他環境経営システム要素	有 ・ <input type="radio"/> 無	
6 その他	有 ・ <input type="radio"/> 無	

代表者による全体評価・コメント

平成29年度のエコアクション21での取り組みは、環境目標の評価により概ね達成されていると思う。
 事務所で使用する電力の目標達成は、あと一息であった。毎年目標のハードルが高くなって行くが更なる努力をお願いする。
 また、事務所のガス使用量削減の目標達成が全くできていなかった。原因は、基準年度のガス使用量が非常に少なかったことが目標達成を困難にしていたと分かった。しかし、過去にあった実績であるので、来期は、ガス使用量削減のために対策を立てて必ず目標達成するようお願いする。

平成30年11月1日
 共栄建設株式会社
 代表取締役 松井直人